



やちよ市議会だより

市の花「バラ」

一般会計補正予算案を可決 4億6,105万1千円

歳入歳出それぞれ4億6,105万1千円を追加し、総額を560億7,605万1千円とする平成24年度一般会計補正予算(第1号)が可決されました。歳出の概要は、下表のとおりです。

◆平成24年度一般会計補正予算(第1号)の歳出内訳 (単位:千円)

款	項	細事業名(内容等)	補正額
2.	総務費		23,127
1.	総務管理費	財産管理事業 (土地開発基金で取得した庁舎駐車場用地の買い戻し費用)	8,532
		情報化推進事業 (利便性向上・セキュリティ対策のためのホームページ構築経費)	14,595
3.	民生費		165,104
1.	社会福祉費	地域人権啓発活動活性化事業(人権啓発活動のための経費)	1,323
		国民健康保険事業特別会計繰出金(財源補てん分繰出金)	99,999
		障害福祉サービス事業所整備事業(第1・第2福祉作業所建替え予定地の用地測量業務委託料)	1,967
2.	児童福祉費	子ども相談センター事業(児童相談システム導入に伴う経費、児童虐待防止のための経費)	10,598
		民間保育園運営事業 (民間保育園施設の大規模修繕のための補助金)	51,217
8.	土木費		163,512
2.	道路橋梁費	道路橋梁補修事業(市道の維持補修のための経費)	20,000
		道路改良事業 (土地開発基金で取得した道路用地の買い戻し費用)	104,096
3.	河川費	地域排水整備事業 (土地開発基金で取得した水路用地の買い戻し費用)	33,669
4.	都市計画費	建築事務事業(木造住宅の耐震診断・改修に伴う補助金)	5,747
10.	教育費		19,308
1.	教育総務費	適応支援センター維持管理事業(老朽改修のための経費)	10,584
6.	保健体育費	給食センター業務事業(村上・村上第二調理場一体化のための経費)	8,724
12.	諸支出金		90,000
1.	基金費	市債管理基金積立金(財政の健全な運営のための元金積立金)	90,000
補正額合計			461,051

(一般質問等は2・3面に、議案等の概要・議決結果は4面に掲載)

◆市長提出議案等の内訳

補正予算	4件
議案	
条例の制定	1件
条例の一部改正	9件
協議	1件
決議の認定	3件
議決事件の一部変更	1件
人事	2件
諮問	2件
計	23件

市長から条例の制定案、決算の認定案など議案21件(うち追加1件)、諮問2件が提出され、審議の結果すべて原案のとおり可決(認定、同意、適任)しました。このほか、陳情12件、発議案(議員提出議案)5件を審議し、陳情4件を採択、発議案2件を可決し、閉会しました。

日	会議日程
28	総括審議閉会
21	決算審査特別委員会4日開
20	議案等の委員会付託
19	常任委員会(福祉・産業都市)
18	常任委員会(総務・文教委員)
14	常任委員会(保健・産業都市)
13	常任委員会(総務・文教委員)
12	議案等の委員会付託
11	一般質問(個別5色)
10	一般質問(代表1名、個別4色)
4	開会・議案の上程・説明

平成24年9月 第3回定例会

条例の制定案、決算認定案など

21議案、2発議案を可決、4陳情を採択

平成24年八千代市議会第3回定例会は、9月4日(28日)までの25日間の日程で開催されました。

一般質問は、9月10日からの3日間で、16名が市政について質問しました。各委員会は、13日(21日)に開催され、付託された議案、陳情を審査しました。

決算審査特別委員会を設置



- (写真右奥から)
- 委員 奥山 井
 - 委員 松井 隆
 - 委員 林 隆
 - 委員 西村 隆
 - 委員 安原 隆
 - 委員 茂呂 隆
 - 委員 伊東 隆
 - 副委員長 川 隆
 - 委員 菊田 隆
 - 委員 秋葉 隆
 - 委員 松崎 隆
 - 委員 堀口 隆
 - 委員 成田 隆

平成23年度一般会計決算の概況

区分	金額	前年度比(%)
①歳入決算額	556億4,809万3千円	6.9
②歳出決算額	537億9,415万4千円	7.0
③形式収支額(①-②)	18億5,393万9千円	6.3
④翌年度に繰り越すべき財源	3億3,166万2千円	△10.6
⑤実質収支額(③-④)	15億2,227万7千円	10.9

- ▽第3回定例会において、平成23年度の決算認定案等(議案第16号・第17号・第18号)を審査するため、決算審査特別委員会を設置されました。9月18日からの4日間にわたる審査の結果、付託された3議案は、原案のとおり可決及び認定すべきものと決定し、本会議に報告されました。
- ▽委員からの意見等(要約)
 - ▽使用料・手数料の見直し：任意的公共サービスの割合が高い施設は、指定管理者による利用料金制の適合性を判断した上でガイドラインに沿った検討を。自主財源確保の観点から、既存公共施設の有料化について導入可能性の検討を。
 - ▽1%支援制度：手続の簡素化等を図った上で、制度の条例化に向けた検討を。
 - ▽市営住宅の家賃収入未済：
 - ▽情報セキュリティ：職員業務上の個人所有パソコン使用は情報漏えいを招くおそれがあるため改善を。
 - ▽在宅福祉サービス：緊急通報システムの設置について、より一層の普及を。
 - ▽ふれあい大学校：卒業生が地域の中で活躍できる場の創出を。
 - ▽児童虐待防止：子育て支援サービス等の活用や、児童相談所との連携強化を。
 - ▽母子保健推進員活動：今後も育児相談等のサポートにより本活動推進に尽力を。
 - ▽河川・排水路水質調査：基準値を超えた地点での関係流域自治体との連携対応を。
 - ▽放置自転車：今後も復興支援のため、被災地に回収した自転車の提供を。
 - ▽入居者間の公平性の観点から、延滞金の徴収を。
 - ▽不法占有物件の看板撤去：費用を設置者に請求する方策について調査・研究を。
 - ▽観光資源：アンケート結果等を活用し、観光推進室を中心に発掘を。
 - ▽資産振興：今後も補助事業のさらなる活用・創設を。
 - ▽小・中学校の標準図書冊数：学校間の貸し借り等の対応で達成率向上を。
 - ▽総合生涯学習プラザ：前年度からの利用者増加を受けて、今後も引き続きPR等を行い、さらなる増加を。
 - ▽男女共同参画センター：活動内容の周知を図り、講習室の貸し出し稼働率向上を。
 - ▽自治会施設における防火管理者の設置：未設置の自治会には、徹底した指導を。
 - ▽女性消防団員：災害時に地域防災リーダーの役割を担えるよう体制の整備を。

市民クラブ

代表質問

嵐 芳隆議員
平成23年度決算から見た
今後の行財政について
税収の大幅な増加が見込めない中、きちんとした戦略が必要で、今後の財政運営の考え方を伺います。

平成23年度決算において、債務残高の増加に加え、経常収支比率、公債費負担比率が上昇し、また、健全化判断比率における実質公債費比率も上昇に転じています。
今後の行財政運営の考え方を伺います。

改革大綱と総合計画や行財政改革の進捗状況について、効果的な財政運営に努めていきたいと考えています。
(市)
①決算状況の特徴並びに課題
②主な市税収入見通し
③歳出予算の考え方

開発協会の清算業務について
開発協会解散までの具体的なスケジュールは、まず、開発協会側で、今回の売却結果を受けて解散時に想定される清算バランスシートを作成し、損失補償額を算定し、それをもとに市で財源として第三セクター等改革推進債の活用を検討することにも、損失補償契約について



公明党

代表質問

正田 富美恵議員
本市の地域防災計画の重点個所災害時の被害想定は、①自動・共助・公助のさらなる推進②情報伝達体制の整備③帰宅困難者への対応④減災の視点に立った建物耐震化・液状化対策の促進と啓発活動の強化等。八千代市の地震想定規模については、東京湾北部地震M7、震度6弱と想定している。

避難所運営委員会の委員に女性も入ってもらい、意見をとり入れた。
(安)
国の防災会議条例の改正に伴った市の条例改正でも、防災会議を構成する各機関に女性委員の推薦をお願いする。
(安)

住民基本台帳を利用しての被災者支援システムの早期の導入は、関係部局と協議し整備を進めている。
(安)
帰宅困難者対策に関して市内高校・大学との連携は、関係機関や想定される避難所、また、市内の高校・大学等と協議し、連携を図っていきたい。
(安)

未来

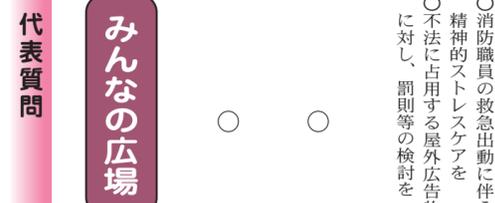
代表質問

河野慎一議員
いじめ問題について
警察との連携を深め、出席停止の積極的運用を、生徒会内いじめ委員会を作り、話し合う場を要望。
市教育委員会について
教育委員の公選制から任命制への検証と私立学校の対応、特例市について

スポーツ推進に対する今後の取り組みは、生涯にわたり健康的な生活を送るための基礎を培う上で、子どもからスポーツに親しむことが重要であり、今後とも、小・中学生を対象にしたスポーツ教室など、スポーツに親しむ機会の提供に取り組んでいきたいと考えています。
(生)

市民体育館等のトレーニング施設の利用拡大は、今後、指定管理者と連携したトレーニング教室等の開催を予定しており、高校生も含め、利用拡大が図れるよう、運営方法の見直しや改善を図っていききたいと考えています。
(生)

本市の現状
他の質問事項
ホームページによる情報配信
ホームページによる情報配信の現状と課題
②課題に対する今後の対応・スケジュール



代表質問

秋葉 就一議員
総合グラウンド、ふれあいの農業の郷、市立中央図書館・市民ギャラリーの4施設の人件費を含む維持管理費の年額見込みは、おおむね、総合グラウンドが3千万円、やちよ農業交流センターが6千万円、中央図書館が4億円、市民ギャラリーが1億1千万円。

給食に牛乳は毎日出さないといけないのか。
(教)
厚生労働省が平成24年度のジェネリック医薬品の数量シェア30%という目標を掲げているが、本市の現状は、一般被保険者23.8%、退職被保険者24.8%、差額通知を送る考えは、調査・検討を行う。
(健)

胃がん検診では、体の負担の軽い、ABC検査(ロリ菌抗体検査とヘプシノーゲン検査)の導入を。
(子)

新風

個別質問

菅野文男議員(質問事項)
(1)中央図書館・市民ギャラリー施設における障害者対応について、基本、実施設計における対応
(2)空き家対策条例づくりについて、進捗状況
(3)不用品処分について、処分状況、処分手続

今後の取り組み
②商工会議所と連携した施策
③空き店舗対策
④後継者の育成
(4)観光について
①観光振興の今後のスケジュール
②市民ボランティアの活用
③農・商・工・観光の連携

組織づくりについては、産学連携という取り組みもあるように、大学との連携も必要ではないかと考える。
(総)
8月に福島のアイナメカ料とし、新たな財源とするべきではないか。
2、東葉高速線について
毎年6億円の支援を20年間も続け、さらに支援はするべきでない。JALの再建を見習うべきではないか。
3、教育環境改善について
近隣他市は、小・中学校にクーラーが付いている。安全安心な教育環境を急ぐべき。
山口 勇議員
陳情第47号「障害者等支援タクシー」(仮称)の八千代市での制度化を求める件について
以前から福祉タクシー制度の復活を求めて議会発言し、これまで同内容の陳情に賛成内容を含めた。今回、制度に障害者等支援タクシーが制度化されることを求めて発言し、賛成しました。

政誠会

代表質問

大塚 裕介議員
産業振興について
(1)市の農業の展望について
農業は、環境、福祉、健康など、幅広く複合的な視点からとらえ、行政が中心となって推進すべきと考えるが、本市の展望について
(2)ふれあいの農業の郷について
①目的と管理運営方法
②やちよ農業交流センターの主な役割
③八千代ふるさとステーションの役割
(3)市内小売店・商店会について
①産業振興基本条例、特に商業における基本方針による

新政八千代

代表質問

奥山 智議員
交通弱者への視点に欠ける
コミュニティバス試行運行
⑨9月から試行運行を開始したが、この号に替わるコミュニティバスは、料金の倍増や、広大な廃止路線の影響を無視したコース設定であり、唯一の足を失い戸惑った市民が多いのは問題。
市の公共施設の中核である市役所や福祉センターに寄るのには南部コースのみ。緑が丘、吉橋、高津、高津団地は路線が全廃され、成田街道の市役所入口から西側、大和田三差路から東側も全廃されたのは問題。

路線設定は、路線バスが1便でも通っていれば廃止料金を設定しても従来の100円から200円への倍増、ら2万5800ベクレルの放射能汚染を抽出、本市でも新川に汚泥が7800ベクレル検出された。水産物が特に懸念されるが、本市の給食は水産物の測定を行っていない。近隣市同様に食品の放射線測定器を購入する必要がある。
2、コミュニティバスについて
利用者の生活状況を勘案の上、市民の意見に配慮した改善を要望する。
3、職員増と労働条件の改善
本市の人口増に対して職員数は減少傾向にある。昭和52年と同等の職員数で支える人口は当時の1.56倍、世帯

自民クラブ

個別質問

林 利彦議員
各種証明書の自動交付機設置
第4次実施計画の事業計画で平成9年に設置すると当時の市長が答弁し、その後取り下げた。なぜ設置しないのか。
現在県内で設置されている市は13市で、市川市は市内のセブンイレブン全店で発行している。

西村 幸吉議員
1、特定健康診査の受診率向上を求めて
国保被保険者の疾病は依然として多く、疾病予防で早期発見・早期治療で医療費の抑制が求められるが、平成23年度の受診率は25.7%と低く、平成23年度は県下54市町村で48位と低い。健康都市宣言をしている市として市民の健康を守っているとはいえない。
国保短期人間ドック受診率は1.4%と低い。制度の周知を徹底し、受診困難な方に対する工夫が必要であり、現在の健康診断項目についても医師会と協議して適切な健康診断の判断が下せる内容にする必要があると指摘した。
2、都市計画道路3・4・1号
新木戸上高野線について
上高野工区の事業認可取得に向けた作業が予定より遅れている理由と今後のスケジュールについて質問した。

皆川 知子議員(質問事項)
(1)財政問題
①概略
②財政健全化判断比率の経過分析(財政効果見込額と実績額の差)
(2)教育問題
①ことばの指導
②道徳教育
③不登校やいじめの経年データ分析
④いじめ事案と教育
⑤子どもサミット
⑥平和教育
⑦特別支援教育から学ぶこと
(3)廃食用油の再利用
(4)観光施策づくりにおける市民連携
(5)防災の高齢化対応等

会派に属さない議員
(2)教育問題
①ことばの指導
②道徳教育
③不登校やいじめの経年データ分析
④いじめ事案と教育
⑤子どもサミット
⑥平和教育
⑦特別支援教育から学ぶこと
(3)廃食用油の再利用
(4)観光施策づくりにおける市民連携
(5)防災の高齢化対応等

会派別議員名簿

Table with columns: 会派名, 所属, 議員氏名. Lists members of various political groups like 市民クラブ, 公明党, etc.

この2・3面の一般質問等の記事は、会議録を要約・抜粋したものです。
詳しくは、市内の図書館や八千代市議会ホームページで会議録をご覧ください(本会議録は次定例会開会前後に作成予定)。
本会議や常任委員会等は、傍聴することができます。傍聴を希望する方は、市役所4階の議会事務局で、氏名等を取載し、傍聴証をお受け取りください。団体傍聴は、前日までに申請が必要です。

会派のスペースは、定例会最終日現在の会派構成に基づき割り当てられています。

議決結果一覧

平成24年第3回定例会(議案・諮問・発議案)

議決日：平成24年9月28日

番号	件名 (件名の後ろの【】内は、付託先委員会を 表します。)	各会派の賛否										賛成 数	反対 数	議決結果	
		市民 クラブ (5)	公明 党 (5)	みんなの 広場 (4)	新 政 風 (3)	政 誠 会 (3)	日本共 産党 (3)	未 来 (3)	自 民 ク ラ ブ (2)	新 政 八 千 代 (2)	余 派 に 属 し な い 議 員 (1)				
議案第1号	平成24年度八千代市一般会計補正予算(第1号) 【各常任委員会】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	30	0	原案可決
議案第2号	平成24年度八千代市国民健康保険事業特別会計 補正予算(第1号)【福祉】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	27	3	原案可決
議案第3号	平成24年度八千代市介護保険事業特別会計補正 予算(第1号)【福祉】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	27	3	原案可決
議案第4号	平成24年度八千代市後期高齢者医療特別会計補 正予算(第1号)【福祉】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	27	3	原案可決
議案第5号	やちよ農業交流センターの設置及び管理に関 する条例の制定について【産業都市】	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	欠	23	7	原案可決
議案第6号	八千代市執行機関の附属機関に関する条例の 一部を改正する条例の制定について【産業都市】	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	欠	23	7	原案可決
議案第7号	八千代市都市公園条例の一部を改正する条例の 制定について【産業都市】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	30	0	原案可決
議案第8号	八千代ふるさとステーションの設置及び管理に 関する条例の一部を改正する条例の制定につ いて【産業都市】	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	欠	23	7	原案可決
議案第9号	八千代市子ども医療費の助成に関する条例の一 部を改正する条例の制定について【福祉】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	30	0	原案可決
議案第10号	八千代市市民会館の設置及び管理に関する条例 の一部を改正する条例の制定について【文教安全】	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	欠	25	5	原案可決
議案第11号	八千代市防災会議条例及び八千代市災害対策本 部条例の一部を改正する条例の制定について 【文教安全】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	30	0	原案可決
議案第12号	八千代市立小学校設置条例の一部を改正する条 例の制定について【文教安全】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	27	3	原案可決
議案第13号	八千代市スポーツ推進審議会条例の一部を改正 する条例の制定について【文教安全】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	30	0	原案可決
議案第14号	八千代市火災予防条例の一部を改正する条例の 制定について【総務】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	30	0	原案可決
議案第15号	千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改 正する規約の制定に関する協議について【福祉】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	27	3	原案可決
議案第16号	決算認定について【決算】	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	欠	23	7	原案認定
議案第17号	八千代市水道事業会計利益の処分及び決算の 認定について【決算】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	27	3	原案可決及び認定
議案第18号	八千代市公共下水道事業会計決算の認定につ いて【決算】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	27	3	原案認定
議案第19号	教育委員会委員の任命について (加賀谷孝氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	30	0	原案同意
議案第20号	教育委員会委員の任命について (川島慎一氏)	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	欠	25	5	原案同意
議案第21号	議決事件の一部変更について【産業都市】	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	欠	20	10	原案可決
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること について(木村恵子氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	30	0	適任
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること について(豊田正昭氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	30	0	適任
発議案第25号	八千代台東小学校・東第二小学校の統合に伴 う遠距離通学児童のコミュニティバス利用代金の 無料化を求める決議について	×	×	○	△	×	○	△	×	○	○	欠	13	17	原案否決
発議案第26号	「脱法ドラッグ」とりわけ「脱法ハーブ」に対 する早急な規制強化等を求める意見書につ いて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	30	0	原案可決
発議案第27号	中小企業の成長支援策の拡充を求める意見書 について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	27	3	原案可決
発議案第29号	尖閣諸島・竹島の領土問題は冷静な外交努力 での解決を求める意見書について	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	欠	7	23	原案否決
発議案第30号	オスプレイの沖縄配備と日本各地での飛行訓練 に反対する意見書について	×	×	△	×	×	○	×	×	×	×	欠	5	25	原案否決

※「各会派の賛否」については、○は賛成、×は反対です。△は会派内で賛否が分かれた(下の数字は賛成人数)。欠は欠席です。

平成24年第3回定例会(陳情)

議決日：平成24年9月28日

番号	件名	賛成者数	採択結果
陳情第30号	「保育所の設置認可等の基準に関する指針」の内容を「県条例」 にすることを求める意見書の提出を求める件【福祉】	賛成者少数	不採択
陳情第31号	「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書提出を求める件 【総務】	賛成者少数	不採択
陳情第32号	東葉高速鉄道の「通学定期」割引率の引き上げに関する件【総務】	賛成者全員	採択
陳情第33号	建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図る よう国に働きかける意見書の提出を求める件【総務】	賛成者少数	不採択
陳情第34号	コミュニティバスの運賃改定・高齢者割引運賃の設定を求め る件【産業都市】	継 続 審 査	
陳情第35号	東葉高速鉄道の「通学定期」運賃の引き下げに関する件【総務】	賛成者全員	採 択
陳情第45号	市民プールの再開に関する件【文教安全】	賛成者少数	不採択
陳情第46号	京成八千代台駅周辺を路上喫煙禁止区域に指定することを 求める件【文教安全】	賛成者全員	採 択
陳情第47号	障害者等支援タクシー(仮称)の八千代市での制度化を求める件 【福祉】	賛成者全員	採 択
陳情第48号	就学援助の認定時に民生委員の助言をやめることを求める件 【文教安全】	賛成者少数	不採択
陳情第49号	「市民の健康と安全を守るために、放射線の調査分析機器を購 入し、測定体制を確立すること等」に関する件【文教安全】	賛成者少数	不採択
陳情第50号	「任意団体・八千代市自治会連合会の事務局事務の一切を生 活安全課に引き受けさせているのは市税の不法流用行為である ので、市議会は市長に対してその停止の即時実行を求めら れたい」件【文教安全】	賛成者少数	不採択

※ 執行機関に対する請願・陳情が採択された場合は、次の定例会で処理の経過及び結果が報告されます。なお、審査しないこととなった陳情は、掲載しておりません。

議案等の概要

件名については、議決結果一
覧をご覧ください。

予算関係

■議案第1号 市民生活にか
かわる緊急課題に対応し、財
政基盤の強化に向け所要額の
補正を行うため、歳入歳出そ
れぞれ4億6105万1千円
を追加し、総額を560億7
605万1千円とする。

■議案第2号 歳入歳出そ
れぞれ3億6084万7千円を
追加し、総額を189億42
33万6千円とする。

■議案第3号 歳入歳出そ
れぞれ4389万円を追加し、
総額を84億655万3千円と
する。

条例関係

■議案第4号 歳入歳出そ
れぞれ683万9千円を追加し、
総額を15億855万5千円
とする。

■議案第5号 農業に対する
市民の理解と関心を深めると
ともに農業者の経営意欲の増
進、知識・技術の向上を図り、
農業の振興に資するため、
「やちよ農業交流センター」
(島田台2076番地)を設
置し、その業務、指定管理者
による管理、使用料など、所
要の事項を条例で定める。

■議案第6号 ふるさとステ
ーション等運営委員会を廃止
するため、条例を改正する。

■議案第7号 勝田台中央公
園に小体育館を設置し、平成
25年度から利用開始するに当
たり、条例を改正する。

■議案第8号 八千代ふるさ
とステーションを平成25年度
から指定管理者に管理させる
等のため、条例を改正する。

■議案第9号 子どもの入院
医療費について、受給券によ
り助成を受けることができる
者の範囲を本年12月から拡大
するため、条例を改正する。

■議案第10号 平成25年度に
リニユーアルオープンする市
民会館の使用料の額を改定す
る。

その他

■議案第11号 災害対策基本
法の一部改正に伴い、条例を
改正する。

■議案第12号 八千代台東、
東第二小学校を統合し、「八
千代台東小学校」を設置する
ため、条例を改正する。

■議案第13号 「八千代市ス
ポーツ推進審議会」の委員と
して公募による市民を委嘱で
きるように、条例を改正する。

■議案第14号 「対象火気設
備等の位置、構造及び管理並
びに対象火気器具等の取扱い
に関する条例の制定に関する
基準を定める省令」の一部改
正に伴い、条例を改正する。

■議案第15号 外国人登録法
が廃止されたため、千葉県後
期高齢者医療広域連合規約の
うち、広域連合の経費の支弁
の方法に関する規定の改正に
ついて協議をするに当たり、
議会の議決を求める。

■議案第16号 平成23年度一
般会計・特別会計決算につ
いて、議会の認定に付する。

■議案第17号 平成23年度水
道事業会計未処分利益剰余金
1億8457万2473円を
減債積立金に積み立てる。ま
た、平成23年度水道事業会計
決算について、議会の認定に
付する。

■議案第18号 平成23年度公
共下水道事業会計決算につ
いて、議会の認定に付する。

■議案第19号・第20号 教育
委員会委員の加賀谷孝氏、川
島慎一氏を引き続き次期委員
として任命する。

可決された 発議案

■発議案第26号 脱法ハーブ
をはじめとする脱法ドラッグ
の早急な規制強化と未然防止
策の強化を、政府に求める。

■発議案第27号 中小企業が
事業環境の改善や経営力の強
化をできるような、中小企業
の成長に資する施策の拡充を、
政府に求める。

■陳情第32号・第35号 東葉
高速鉄道の通学定期割引率の
引き上げを求める。

■陳情第46号 八千代台駅前
の路上喫煙禁止を求める。

■陳情第47号 障害者等の移
動を支援する(仮称)障害者
等支援タクシー制度を求める。

12月定例会日程

▽3日 開会・提案説明
▽7・10・12日 一般質問
▽13・14日 各常任委員会
▽21日 総括審議・閉会

◆視察事項
○四日市市(三重県)
通年議会について
○津市(三重県)
議会改革検討会の協議・集約について
正副議長の所信表明について

議会運営委員会が先進市を視察
議会運営委員会は、7月18
日・19日に先進的な議会運営
を行っている、三重県の2市
を視察しました。

